

1. 科目名 (単位数)	日本語教育概論 (2 単位)	3. 科目番号	EJJP3151
2. 授業担当教員	今井 新悟		
4. 授業形態	講義・演習・討論・発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	日本語教育について考えるコースとして、日本語教育の情勢、教育内容、教授法などをさまざまな面から概観した上で、日本語教育における教師の役割や仕事について考える。さらに、第二言語として日本語を教えるという、日本語教育に積極的に関わろうとする多くの学習者の一助にしたい。発表については、各自がアサメントでまとめた内容を発表し、それについての討論を実施していく。		
8. 学習目標	1) 日本語教育の情勢を理解する。 2) 日本語教育の概観を理解する。 3) 日本語教育における教師の役割を理解する。 4) 日本語教育における教師の仕事を理解する。		
9. アサメント (宿題) 及びレポート課題	・ 課題：資料を読んでクイズに答える。 ・ 発表：「考えよう」について自分の考えを発表する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】今井新悟『いちばんやさしい日本語教育入門』アスク出版,2018 【教材】 オリジナル教材プリント 文化審議会国語分科会『日本語教育の参照枠 報告』2021 https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kokugo/hokoku/pdf/93476801_01.pdf 【参考書】文化審議会国語分科会日本語小委員会『「日本語教育の参照枠」の活用のための手引き』2022 https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kokugo/hokoku/pdf/93696301_01.pdf 国際交流基金『海外の日本語教育の現状－2021年度海外日本語教育機関調査より』2023 https://www.jpff.go.jp/j/project/japanese/survey/result/dl/survey2021/all.pdf 文部科学省『国内の日本語教育の概要』2024 https://www.mext.go.jp/content/20241101-mxt_chousa01-000038170_02.pdf		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 日本語教育の情勢を理解し、説明できるか。 2. 日本語教育において教師の仕事について理解できたか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度や日常の受講態度、課題や発表、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加・受講態度 総合点の30% 2 課題・発表 総合点の50% 3 期末試験 総合点の20% なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位修得を認めない。		
12. 受講生へのメッセージ			
13. オフィスアワー			
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	1. コースデザイン (ニーズ分析、レディネス調査、シラバス、教授法、行動中心アプローチ)	事前学習	pp.216-221
		事後学習	資料 (プリント) を読んでクイズに答える。
第2回	2. 教材 (教科書、教材分析、教材開発)	事前学習	pp.222-224
		事後学習	資料 (プリント) を読んでクイズに答える。
第3回	3. テストと評価 (評価の種類、テストの分析、テスト以外の評価法)	事前学習	pp.225-233
		事後学習	資料 (プリント) を読んでクイズに答える。
第4回	テストの最前線 (自動採点、AIによる評価とフィードバック)	事前学習	AIがどのように評価に使われているか調べる。
		事後学習	AIを使って、選択肢問題を作る。
第5回	4. 教室活動	事前学習	pp.233-239
		事後学習	ロールプレイを作る。
第6回	確認問題、考えよう	事前学習	p.240
		事後学習	「確認問題」「考えよう」に対する答えを考える。
第7回	教えない教え方 (学習者主体の学び)	事前学習	pp241-284
		事後学習	「教えない教え方」の実践例を調べる
第8回	授業を批判的に見る。(You tube)	事前学習	You tube で公開されている日本語の授業を探す。
		事後学習	別の授業を見て、批判的に分析する。
第9回	国内の日本語教育事情	事前学習	国内の日本語教育の概要』に目を通す。
		事後学習	資料を読んでクイズに答える。
第10回	海外の日本語教育事情	事前学習	海外の日本語教育の現状－2021年度海外日

			本語教育機関調査より』に目を通す。
		事後学習	資料を読んでクイズに答える。
第11回	『日本語教育の参照枠』を読む(はじめに、概要、「日本語教育の参照枠」の検討経緯)	事前学習	最初から7ページまでと、pp1-8までを読む
		事後学習	資料を読んでクイズに答える。
第12回	『日本語教育の参照枠』を読む(「日本語教育の参照枠」について)	事前学習	pp.9-22
		事後学習	資料を読んでクイズに答える。
第13回	『日本語教育の参照枠』を読む(能力 Can do,漢字・文字、今後の検討課題)	事前学習	pp.55-71
		事後学習	資料を読んでクイズに答える。
第14回	『日本語教育の参照枠』を読む(日本語能力評価)	事前学習	pp.72-101
		事後学習	資料を読んでクイズに答える。
第15回	日本語教育の現在と将来	事前学習	日本語教育に関する情報を収集する。
		事後学習	
期末試験			